

画面にタッチし来店者(左)
に説明する職員



農業電子図書館を設置しました

JJAは4月から管内9つの営農経済センターにタッチパネル式情報端末機「JA版農業電子図書館」を導入しました。

病害虫や登録農薬の情報から、作物の栽培入門などの基礎的な情報まで、農業に関するさまざまな情報を、誰でも指先で簡単に検索することができます。

病害虫診断の場合であれば、被害があった農作物の写真の病状をタッチし、どのような病害なのか検索が可能です。さらに、そこから具体的な防除情報や農薬検索画面に進みますので、迷うことなくその場で使いたい農薬が選択できます。

営農経済センターに来店の際は、知りたい項目にポンとタッチしてみてください。

国による農薬の安全性評価法の見直し(短期暴露評価の導入)に伴う農薬の使用方法の変更について

平成26年11月から農薬の使用できる作物が変更されております。

これまで使用できた作物が削除されています。仮に使用すると無登録農薬使用により出荷制限されます。

特に農家の皆様の在庫については使用前にご確認願います。



生産資材
ひらば

今後変更される農薬(一部抜粋)	すでに変更されている農薬(一部抜粋)
マブリック、デナポン、ジメトエート、ベジホン	オルトラン、ジェイエース、スミフェート、ガゼット、アドバンテージ、オンコル、ジャッジ

上記名称のついている農薬については、使用前に最新の情報をご確認願います。